

令和**6**年度
一宮市の予算



イチ推し

20

<令和6年度 予算規模及び予算の概要>

○一般会計：1,355億4,000万円

(令和5年度 1,258億1,000万円)

前年比：97億3,000万円の増額 +7.7%

※過去最大規模（平成30年度から7年連続で過去最大を更新）

主な増額 民生費：+43.6億円 総務費：+34.5億円

○全会計：2,691億5,753万5,000円

(令和5年度 2,542億1,368万4,000円)

前年比：149億4,385万1,000円の増額 +5.9%

※一般会計以外の会計の主な増減

介護会計：+18.6億円 後期高齢者会計：+9.1億円

病院会計：+8.4億円 水道会計：+9.8億円 下水道会計：+7.2億円

<一般会計の歳入・歳出の主な状況>

歳 入

○市税：5.5億円の減額 △1.1%

※国の定額減税（△17億円）の影響がなければ過去最高

- ・個人市民税：定額減税、特別復興税の廃止により15.8億円の減額
- ・固定資産税：大型物流倉庫等の新築家屋分の増などにより4.7億円の増額

○地方消費税交付金：4.0億円の減額 △4.4%

○地方特例交付金：17.3億円の増額 +431.4%

○地方交付税：12.0億円の増額 +8.4%

(普通+12.0億円 特別±0.0億円)

○国庫支出金：31.9億円の増額 +14.7%

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の増額

○県支出金：5.5億円の減額 △5.0% 新型コロナ対策関連の減額

○繰入金：26.3億円の増額 +103.5%

財政調整基金繰入金・公共施設整備等基金繰入金の増額

○市債：16.5億円の増額 +35.7%

東浅井給食センター整備事業の増額

歳 出

○総務費：34.5億円の増額 +49.7% 定額減税調整給付金事業の増額

○民生費：43.6億円の増額 +8.1%

物価高騰重点支援給付金事業、各種給付費の増額

○衛生費：22.9億円の減額 △17.2% 新型コロナ対策関連の減額

○教育費：29.2億円の増額 +29.7%

東浅井給食センター施設購入費の増額

- | | | | |
|----|---|-----------------------|------------------------|
| 01 | 新 | 健康・子育てから、DXを始めます | 総合政策部
地域DX戦略室 |
| 02 | 臨 | バリアフリートイレトレーラーを導入 | 総合政策部
危機管理課 |
| 03 | 拡 | 新しい行政サービスの拠点で旅券窓口等を開設 | 市民健康部
市民課 |
| 04 | 新 | 情報バリアフリーな市役所へ | 福祉部障害福祉課
議会事務局議事調査課 |
| 05 | 新 | 高齢者に補聴器購入費用の一部を助成 | 福祉部
高年福祉課 |
| 06 | 拡 | 児童手当の拡充 | 子ども家庭部
子育て支援課 |
| 07 | 新 | ふたごを出産した家庭の負担を軽減 | 子ども家庭部
保育課 |
| 08 | 臨 | 保育園等の給食費の保護者負担を軽減 | 子ども家庭部
保育課 |
| 09 | 新 | 带状疱疹ワクチン予防接種費用の一部を助成 | 保健所
保健予防課 |
| 10 | 臨 | 省エネ家電への買替で脱炭素社会へチャレンジ | 環境部
環境政策課 |

- | | | | |
|----|---|------------------------|-----------------|
| 11 | 拡 | 公園に雨水を貯めて浸水対策 | 建設部
治水課 |
| 12 | 新 | スマホ1つで自由におでかけ・健康増進 | まちづくり部
地域交通課 |
| 13 | 臨 | 新たな地域活性化の拠点形成に向けて | まちづくり部
都市計画課 |
| 14 | 新 | 災害時に民間企業のドローンを活用 | 消防本部
消防救急課 |
| 15 | 新 | 新しい給食センターがオープンします | 教育部
学校給食課 |
| 16 | 臨 | 一宮市民会館を安心・安全・快適な施設へ | 活力創造部
指定管理課 |
| 17 | 新 | 水泳の授業を民間のスポーツクラブで | 教育部
総務課 |
| 18 | 新 | 新たな時代にふさわしい学校づくりをすすめます | 教育部
総務課 |
| 19 | 臨 | アジア大会に向けた総合体育館の改修 | 活力創造部
スポーツ課 |
| 20 | 新 | モバイル診察券で患者サービス向上 | 市民病院事務局
管理課 |

新 : 新たに取り組む事業

臨 : 臨時的な事業

拡 : 制度・内容を拡充する事業

01

新

地域DX推進事業

担当課

総合政策部地域DX戦略室

0586-28-9142

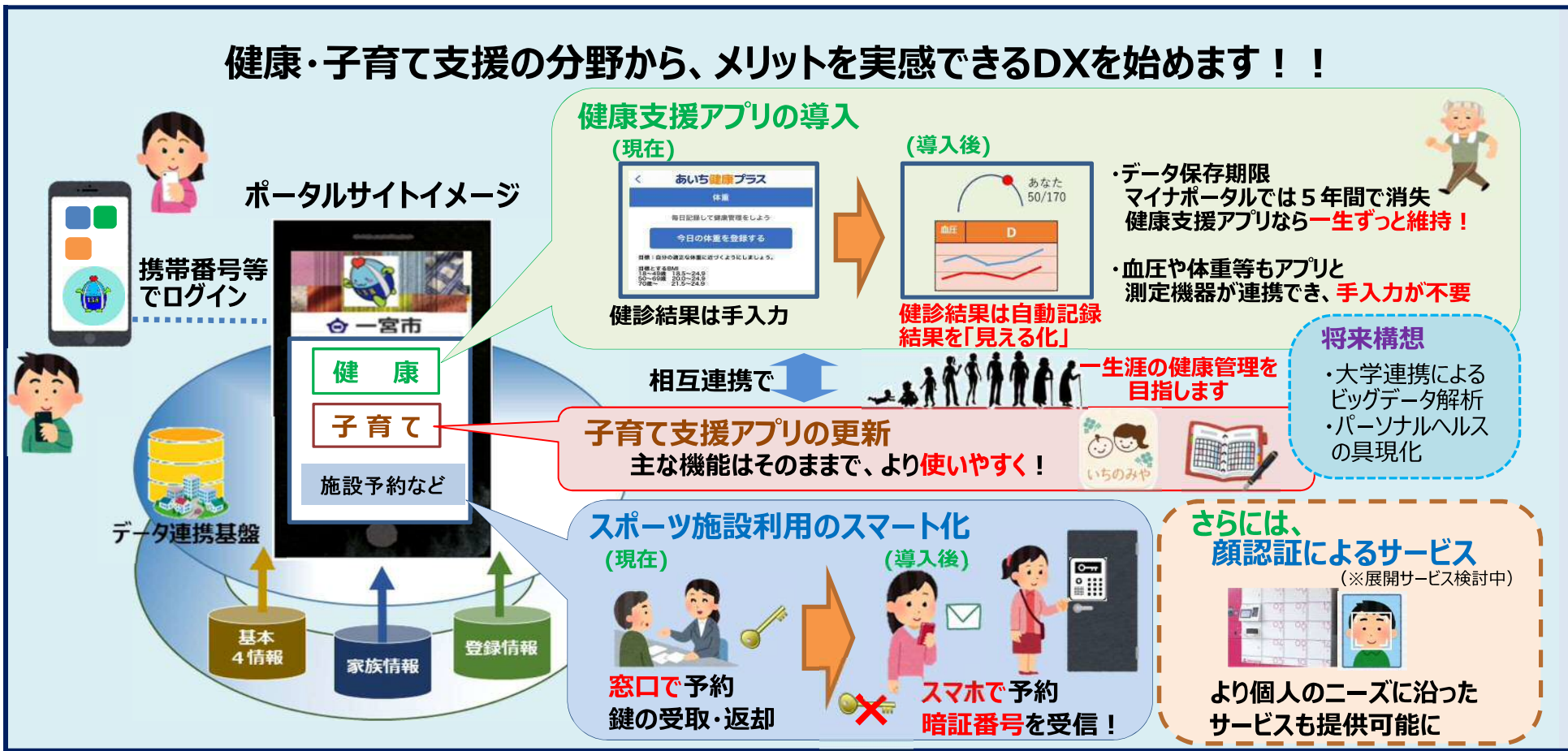
令和6年度事業費

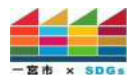
1億7,478万円

地域DX（デジタルトランスフォーメーション）を推進するため、データ連携プラットフォームを構築し、産学官連携によるコンソーシアムを形成し、新たな市民サービスの検討・実装を進めることで、市民のWell-Being向上を図る。

令和6年度は都市OS、健康支援アプリ、子育て支援アプリの導入・更新、公共施設の一部にスマートロック（電子錠）システムの導入を行う。 ※都市OS・・・個々のアプリやデータの連携、共通IDなどを管理する基本基盤

一宮市R5.10.1現在人口（378,786人）1人あたり		461 円
主な経費	地域DX導入業務委託料	174,377 千円
主な財源	国	87,188 千円
	市勢振興基金	23,022 千円
	一般財源	64,568 千円





02 臨 移動型バリアフリートイレ整備事業

担当課 総合政策部危機管理課
0586-28-8959令和6年度
事業費

2,190万円

障害者や高齢者などの要配慮者が災害時でも安心して使用することができる移動型バリアフリートイレ(トイレトレーラー)を導入する。また、災害時の停電下での使用を想定し、トイレの動力を確保するため、外部へ給電することができるPHEV(プラグインハイブリッド自動車)をけん引車として併せて導入する。トイレトレーラーを各中核市(62市)で導入して災害時に連携することも検討している。

南海トラフ地震想定避難者(84,000人) 1人あたり

260 円

主な経費	トイレトレーラー・けん引車購入費	21,442 千円	主な財源	市債	19,100 千円
	トイレトレーラーメンテナンス料	420 千円		一般財源	2,802 千円
	汲み取り手数料	40 千円			

－ バリアフリートイレトレーラーを導入します －

避難所のトイレは障害者や高齢者には障壁が多い

・段差 ・暗い
・狭い ・遠い

特長

- ・車椅子の方でも自力で上り下りが可能な緩やかな角度のスロープ
- ・車椅子でも旋回ができる広いトイレ内部
- ・災害時などにどこへでも駆け付けられる(被災地派遣も想定)
- ・普通自動車運転免許でけん引できるトレーラー
- ・停電時でもプラグインハイブリッド自動車から給電することでトイレ・照明の使用が可能



トイレの利用がストレスに...

トイレの回数を減らすために
水分摂取を我慢してしまうと命の危険！
エコノミー症候群
脱水症状 など

令和5年4月に実証実験を行いました！

災害時のトイレの重要性について
トレーラーを活用して総合防災訓練や連区
防災訓練での啓発を行います

※写真はトヨタ自動車株式会社様から車両提供を受け株式会社ミライロ様と共同で行った実証実験において撮影したものです。写真の車両はプロトタイプモデルであり実際の販売モデルとは異なります。

03 拡 一般旅券発給事業

担当課 市民健康部市民課
0586-85-7005

令和6年度
事業費

2,136万円

令和6年6月に、パスポート窓口を本庁舎1階の市民課内から尾張一宮駅前ビル（i-ビル）に移転し、新たに日曜日の交付も開始するとともに、パスポート窓口を開設しない土曜・祝休日にはマイナンバー窓口を開設することで市民サービスの向上を図る。

旅券発給申請人数（10,000人）1人あたり		2,136 円
主な 経費	一般旅券発給業務委託料	12,532 千円
	駐車場料金減免分補償金	2,000 千円
	備品購入費	1,556 千円
主な 財源	県	44 千円
	その他	2,899 千円
	一般財源	18,421 千円

— 新しい行政サービスの拠点でパスポート窓口等を開設します —



完成イメージ

i-ビルのエキナカ施設を活用

- ・ 閉鎖後の観光案内所跡で6月から行政サービス窓口を開設
パスポートとマイナンバーカード業務
- ・ 通勤、通学の途中でもパスポート申請ができる（申請：約1万人/年）
- ・ 市役所の窓口や駐車場の混雑緩和

窓口の開設イメージ

業 務	内 容	開設時間	日	月～金	土・祝休日 (日曜日を除く)
パスポート 業務	申請受付	9:00～ 17:00	×	○	×
	旅券交付		○		
マイナンバー カード業務	申請・交付等	9:00～ 17:00	×	×	○

パスポート窓口では
新たに**日曜交付**を
開始

土曜・日曜・祝休日
も窓口オープン！

もっと便利に!!



04 新 字幕表示システム導入事業

担当課

福祉部障害福祉課 0586-85-7698
議会事務局議事調査課 0586-28-9139令和6年度
事業費

473万円

聴覚に障害がある方や聞き取りづらい方への対応として、音声を実タイムで認識し、文字等をモニターに表示するシステムを導入することで、会話の聞きづらさを解消し、窓口でのコミュニケーションを円滑にする。

また、市議会本会議や委員会傍聴において、障害者を含め多くの市民に開かれた議会を実現するため、会議内容をリアルタイムに字幕表示するシステムを導入する。本システムを通じて本会議や委員会、各種議会に参加する議員等に対しても支援する。

窓口来庁者・議会傍聴者（14,091人）1人あたり

335 円

主な経費	庁用備品購入費	4,509 千円	主な財源	いちのみや 応援基金	583 千円
	ソフトウェア使用料	223 千円		一般財源	4,149 千円

～「聞こえない」「聞こえにくい」を助ける～情報バリアフリーな市役所

窓口パネルに字幕を表示
Cotopat コトパット

本庁舎 2階窓口



受付窓口

3款1項2目 障害者援護費：715千円

- ・ 職員の音声を実タイムに字幕として表示
- ・ 図解や動画による分かりやすい表示
- ・ 7種類の言語の翻訳表示

設置モニターに発言内容を表示
字幕表示システム

本庁舎 議場・委員会室



議場傍聴席



委員会傍聴席

1款1項1目 議会費：4,017千円

- ・ AI音声認識ソフトによる学習効果を活用
- ・ 議会での議員と執行部の発言を字幕としてリアルタイムに大型モニターで表示



05

新

難聴高齢者補聴器購入費助成事業

担当課

福祉部高年福祉課
0586-28-9021令和6年度
事業費

244万円

聴力機能の低下が見られる高齢者に対し、補聴器の購入に係る費用の一部について、3万円（購入費用の2分の1以下）を上限として助成する。

事業対象者（30人）1人あたり		81,366 円
主な経費	高齢者補聴器購入費助成金	900 千円
	総合行政システム（福祉系）改修委託料	1,541 千円
主な財源		一般財源 2,441 千円

－ 補聴器購入費用を助成します（7月から） －

※上限3万円（購入費用の2分の1まで）

※以下の要件を全て満たす方が対象

- ①65歳以上の市民
- ②市民税非課税世帯の方
- ③両耳の聴力が30dB以上70dB未満かつ医師により補聴器の装用が必要と判断されている方
- ④聴覚障害による身体障害者手帳交付及び補装具費支給のいずれも対象でない方

聴力の低下により日常生活に支障がある
高齢者のコミュニケーションを確保



※購入前に耳鼻咽喉科医師（補聴器相談医など）の診断が必要です。

※申請は購入前に限ります。（事前申請制）

※補聴器は医療機器認証を受けたものに限ります。

※労災保険法など他の法令に基づく助成を受けている場合は対象外です。





06 拡 児童手当支給事業

担当課 子ども家庭部子育て支援課
0586-28-9023令和6年度
事業費

63億7,583万円

子育て家庭に対する経済的支援として支給する児童手当について、令和6年10月分（令和6年12月支給分）から制度改正により拡充する。

受給者 R5.3.31現在（25,292人）1人あたり		252,088 円
主な経費	児童手当費	6,331,120 千円
	手数料	14,811 千円
	システム改修業務委託料	9,772 千円
主な財源	国・県	5,371,907 千円
	その他	3,288 千円
一般財源		1,000,634 千円

一児童手当を拡充一

■ 支給額

	現 状 《1人あたり月額》		令和6年10月（12月支給分）以降 《1人あたり月額》
0～2歳	15,000円	申請 不要	15,000円
3歳～小学生	10,000円 第3子以降 15,000円		10,000円 第3子以降 30,000円
中学生	10,000円		10,000円
高校生	なし	申請 必要	10,000円
所得制限	あり		なし

例：配偶者、子2人の扶養で年収1,200万円以上

■ 支給回数

年度	令和5年度		令和6年度						令和6年度（制度改正）					
月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
支給月分	6月に 2月～5月分を振込			10月に 6月～9月分を振込						12月に 10月、11月分を振込	2月に 12月、1月分を振込	4月に 2月、3月分を振込		
支払時期	支払			支払						支払	支払※	支払		

<拡充後のモデルケース>

第1子
(高校生)第2子
(中学3年生)第3子
(中学1年生)

変更前 0円/月

変更後 10,000円/月



10,000円/月

10,000円/月



10,000円/月

30,000円/月

※偶数月に支給



07 新 ふたご産後ヘルプ利用料補助事業

担当課 子ども家庭部保育課
0586-28-9024令和6年度
事業費

120万円

多胎児家庭に対して、産後ヘルプ事業（出産前後の精神的・身体的負担や育児不安を抱えた依頼者に、家事や育児の援助を行う援助者を紹介する事業）の利用料を月10時間分を上限として補助する。また多胎による出産の場合、産後ヘルプ事業の対象者を出産後24か月以内（従来は12か月以内）に拡大する。

年間新規利用者（10人）1人あたり		120,000 円
主な経費	ふたご産後ヘルプ利用費補助金	1,200 千円
主な財源	一般財源	1,200 千円

－ ふたごや三つ子を出産した家庭の負担を軽減 －

〔背景〕

出産前後では体調不良や気持ちの不安など、家事や育児にケアが必要。

特に多胎児を出産した家庭では負担が大きい。



産後ヘルプ（家事・育児援助）の仕組み

依頼者

産前産後に体調不良のため家事や育児が困難な家庭

依頼

市がマッチング

援助

援助者

市が行う講習会を受講した方

多胎児を出産した家庭への産後ヘルプの拡充

〔利用期間を拡大〕

出産後12か月以内 → **出産後24か月以内**

〔補助制度を新設〕

1時間あたり900円～1,000円の利用料を
月10時間を上限として全額補助

08 臨 保育所等給食費負担軽減事業

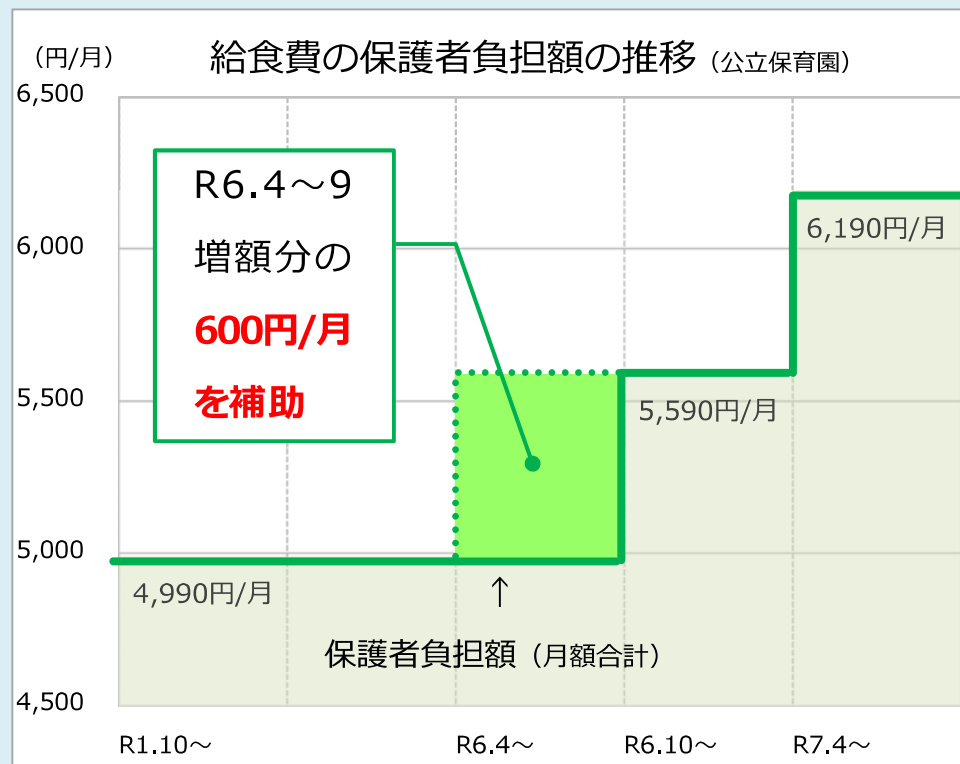
担当課 子ども家庭部保育課
0586-28-9024令和6年度
事業費

4,392万円

給食材料費を含む物価が高騰している中であっても、園児の健全な発達のためには給食の質・量を維持する必要がある。給食材料費の高騰に対する支援として、公立保育園では園児 1人1か月あたり 600円の改定増額分について、同額を半年間補助する。私立保育園等には、4月から 9月までの 6か月間、給食費を値上げしなかった場合に 1人1か月あたり 600円分の補助を行う。

保育園児等（12,198人）1人あたり		3,600 円
主な経費	賄材料費（改定分の補助額）	21,018 千円
	私立保育園運営補助金	6,890 千円
	私立幼稚園補助金	11,518 千円
主な財源	国	43,915 千円

－ 給食費の保護者負担を軽減 －



園児の健全な発達のため、給食の質・量を維持する。
子育て世帯向けに、物価高騰に対する支援を行う。

小中学校の給食費保護者負担軽減を継続します

令和6年度事業費 3,487万円（国 3,487万円）

担当課：教育部学校給食課 0586-28-8650

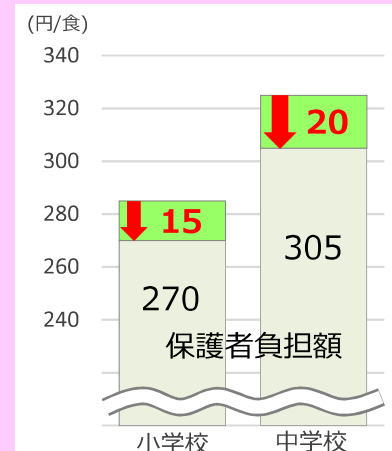
令和5年度に引き続き、
保護者負担を軽減します。

期間 1学期(4月～7月)

補助額

【小学校】1食あたり15円

【中学校】1食あたり20円





09

新

帯状疱疹ワクチン接種費用助成事業

担当課

保健所保健予防課

0586-52-3854

令和6年度

事業費

4,613万円

帯状疱疹ワクチン接種により、帯状疱疹の発生率の低減と重症化の予防を図り、市民の健康保持に寄与することを目的として、1回分の接種費用の一部として5,000円を助成する。

50歳以上接種見込者数(9,226人) 1人あたり

5,000 円

主な経費

帯状疱疹予防接種給付費 46,130 千円

主な財源

一般財源 46,130 千円

— 帯状疱疹ワクチンの助成を始めます —

補助制度の概要

- 【対象者】 接種日時時点で50歳以上の市民
 【助成額】 5,000円(上限)
 【助成回数】 1人につき1回限り
 【開始日】 令和6年6月1日接種分から助成
 ※令和6年5月31日までに接種した費用に対する助成なし

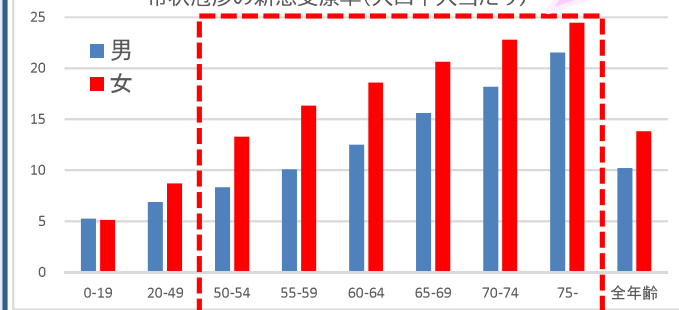
帯状疱疹とは…

子どものころにかかった水ぼうそうのウイルスが体のなかに潜んでいて**加齢やストレスで免疫力が低下**するとウイルスが再活性化し帯状疱疹を発症します。ピリピリとした強い痛みや水ぶくれが症状で、1～2か月以内に軽くなりますが、長期にわたり痛みが続く場合があります。

ワクチンの種類と特徴

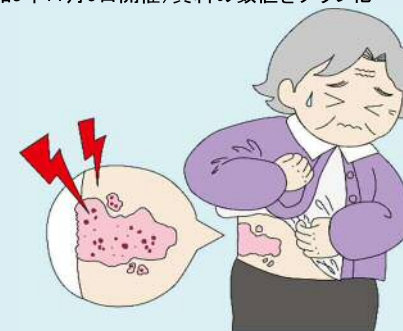
	水痘ワクチン ビケン	乾燥組換え 帯状疱疹ワクチン シングリックス®
種類	生ワクチン	不活化ワクチン
接種回数	1回	2回
接種方法	皮下注射	筋肉注射
発症予防効果※	70%	97%
持続性	5年程度	9年以上

※ 発症予防効果は50歳～59歳に対する効果

2016年11月から2017年10月の
帯状疱疹の新患受療率(人口千人当たり)

50代から年齢を追うごとに増加しています！

第21回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会予防接種基本方針部会
ワクチン評価に関する小委員会(令和5年11月9日開催)資料の数値をグラフ化





10 臨 省エネ家電製品買替促進補助事業

担当課 環境部環境政策課
0586-45-9953

令和6年度
事業費

1億775万円

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して、令和6年4月1日～9月30日の期間に既存の家電製品を買替えるため、市内の販売店からエアコン、冷蔵庫、冷凍庫の家電製品を合計5万円以上購入した方、既存照明器具をLED照明器具に買替えた方へ補助金を交付する。なお、申請は1世帯につきそれぞれ1回限り。

補助金申請者（4,355世帯）1世帯あたり		24,740 円
主な経費	省エネ家電製品買替促進補助金	85,000 千円
	LED照明器具買替促進補助金	15,000 千円
	省エネ家電買替等補助事務委託料	7,336 千円
主な財源	国	107,745 千円

－ 省エネ家電への買い替えにより、エネルギー消費を削減 －

現状の課題

脱炭素につながる
ライフスタイルの普及・促進

解決するには

エネルギー消費性能の
優れた家電製品の買替

- ・エネルギー消費量の削減
- ・市民の意識改革・行動変容
- ・市内の経済循環の活性化

本事業により**4,355世帯**が
省エネに取り組めます。

対象家電：市内の販売店で購入

エアコン、冷蔵庫・冷凍庫

R 5 年度と同様の条件

<補助額>

・**3万円**

（購入合計金額が15万円以上）

・**2万円**

（購入合計金額が10万円以上15万円未満）

・**1万円**

（購入合計金額が5万円以上10万円未満）

新規 LED 照明器具

蛍光灯等をLED照明器具に買い替え

<補助額>

・**1万円**

（2台以上で合計金額2万円以上）

エアコン

- ・新基準 多段階評価(目標年度2027年度) ☆ 3.0以上
- ・旧基準 多段階評価(目標年度2010年度) ☆ 4以上
- ※ただし、旧基準☆3でも新基準の評価☆3.0以上であれば該当

10年前と比較して、**約15%省エネ**

冷蔵庫・冷凍庫

・多段階評価 (目標年度2021年度) ☆ 3.0以上

10年前と比較して、**約35%～約42%省エネ**

LED 照明器具

(シーリングライト、和風ペンダント他)

蛍光灯シーリングライトからの交換で

約50%省エネ



II 拡

流域貯留施設築造事業

担当課

建設部治水課

0586-28-8642

令和5・6年度
事業費

9億3,600万円

事業期間 3 ～ 10 年度

総事業費 74億3,000万円

新川流域において河川への雨水流出を抑えるため、市内の公園を利用して一時的に雨水を貯留する施設を築造する。

令和5年度3月補正では、令和5年度から現場着手した大平島公園と多加木公園の工事を継続し、新たに三ツ井公園で雨水貯留施設の築造工事に着手する。

丹陽町連区 及び富士連区 R5.10.1現在人口 (37,889人) 1人あたり 24,703 円

主な 経費	流域貯留施設築造工事請負費	926,000 千円	主な 財源	国・県	694,500 千円
	支障物件移転補償金	10,000 千円		市債	231,500 千円
				一般財源	10,000 千円

ー 新たに三ツ井公園のグラウンド地下に雨水貯留槽の整備を進めます ー



イメージ



地域に降った雨を一時的に貯留し、
河川への雨水流出を抑える

【事業概要】

公園名	貯留量	工期
大平島公園	約1,200m ³	令和5年度～令和6年度
多加木公園	約3,000m ³	令和5年度～令和7年度
三ツ井公園	約4,200m ³	令和6年度～令和8年度



12

新

デジタルチケット・市内バス路線利用促進事業

担当課

まちづくり部地域交通課

0586-28-8955

令和6年度

事業費

871万円

情報技術を活用したデジタルチケット(おでかけバス手形など)を販売し、利用者への利便性の向上を図るとともに、デジタルスタンプラリーを付加し、健康増進を図る。

また、公共交通の利用促進を図るため、65歳以上及び18歳未満を対象に、デジタル版おでかけバス手形購入費の一部及び市内施設の入館料の割引分を負担する。

一宮市R5.10.1現在人口(378,786人) 1人あたり

23 円

主な経費	MaaS整備委託料	3,300 千円	主な財源	一般財源	8,714 千円
	システム利用料	2,831 千円			
	デジタルチケット利用促進負担金	2,000 千円			

— スマホ1つで自由におでかけ・健康増進 —

一宮版MaaS整備

…名古屋鉄道アプリCentXと連携して1つの画面に公共交通情報を集約

デジタルチケット



いつでも買える
降りる時に見せるだけ

タクシー
を呼ぶ



ルート検索



複数の交通機関の
検索ができる

周辺地図



運行状況



MaaS

様々な移動手段を組み合わせて検索・予約・決済等が一括でできるサービス

公共交通の利用促進

- 企画切符のデジタル化
i-バス1日乗車券、i-バス回数券、おでかけバス手形 など
- デジタル版おでかけバス手形の購入特典
65歳以上及び18歳未満には、購入費の一部を負担及び市内施設入館料を割引

健康増進

- デジタルスタンプラリー
運動不足の解消、体力向上
健康マイレージのポイント加算

参加



歩く



ゴール



健康ポイント
加算





13 臨 地域振興施設立地検討事業

担当課

まちづくり部都市計画課
0586-28-8632令和6年度
事業費

1,151万円

「新濃尾大橋(仮称)の整備促進」、「名岐道路の事業化に向けた動向」、「スマートインターチェンジの設置検討」など幹線道路のネットワーク強化や、広域交流や産業振興の促進に資するプロジェクトの進行を背景に、地域の活性化の拠点となる地域振興施設(道の駅等)の立地について、調査・検討を行う。

一宮市R5.10.1現在人口(378,786人) 1人あたり

30 円

調査業務委託料

11,512 千円

一般財源 11,512 千円

主な
経費主な
財源

- 新たな地域活性化の拠点形成に向けて -

コンセプト

休憩機能

休憩機能

- ・ 24時間、無料で利用できる
駐車場・トイレ

情報発信機能

- ・ 道路情報、地域の観光情報
緊急医療情報などを提供

地域連携機能

- ・ 文化教養施設、観光レクリエーション
施設などの地域振興施設

情報発信
機能地域連携
機能地域とともに作る
個性豊かなにぎわいの場

道の駅イメージ

情報提供施設
休憩施設

地域振興施設

トイレ

駐車場

基本的な機能

例

+ α 機能

物流(中継輸送)



道の駅「もち米の里☆なよろ」

防災



道の駅「あそ望の郷くぎの」

子育て



道の駅「(仮称)につしん」

14 新 災害時ドローン委託事業

担当課 消防本部消防救急課
0586-72-1190令和6年度
事業費

29万円

災害発生現場上空からのドローンによる空撮を業者委託により実施する。
撮影したライブ映像を災害現場の指揮本部で集約し、消防活動に活用する。また、撮影した映像データは事後の活動・検証等の資料として使用する。

一宮市R5.10.1現在人口（378,786人）1人あたり

0.77 円

災害時ドローン委託料 291 千円

主な
経費

一般財源 291 千円

主な
財源

－ ドローンを活用して、消防活動の迅速化・被害の軽減を目指します －

主なドローン活用ケース

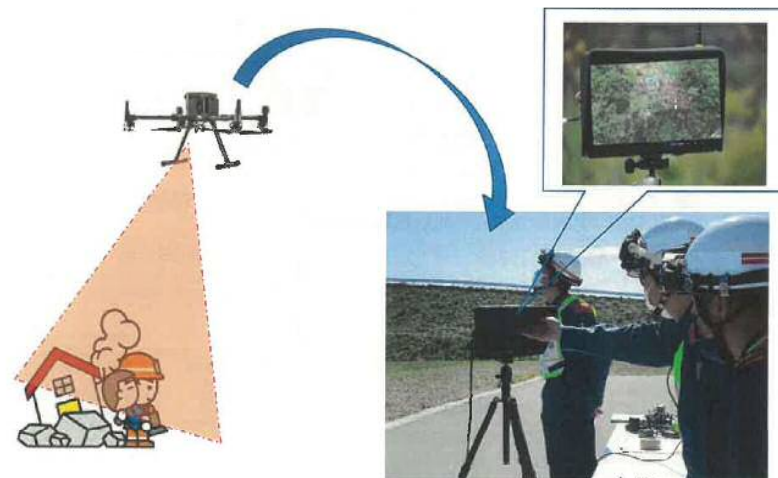
【大規模な火災】

火災の延焼状況、延焼危険方向、火の粉の飛散及び残火状況の確認を迅速かつ効率的に行うことで被害の軽減につなげる。

【水難事故】

河川等での水難事故による行方不明者を早期に発見し、速やかな救助活動につなげる。

ドローン活用イメージ図



災害現場の指揮本部

15 新 東浅井給食センター整備運営事業

担当課 教育部学校給食課
0586-28-8650令和6年度
事業費

31億7,138万円

事業期間 1 ～ 21 年度

総事業費 120億円

一宮地区に2か所ある老朽化した共同調理場を更新するため、1場目となる東浅井給食センターを令和6年9月の供用開始を目指し新規整備する。

PFI事業につき、令和21年度まで事業継続する。

事業期間内に給食を食する延べ児童生徒等（123,679人）1人あたり 25,642 円

主な 経費	施設購入費	2,870,492 千円	主な 財源	市債	1,745,700 千円
	管理運営委託料	280,667 千円		公共施設 整備等基金	1,000,000 千円
	モニタリング支援業務委託料	6,346 千円		一般財源	425,669 千円

－ 新しい給食センターがオープンします －

給食センターが2場→3場になります

給食センターが増え、各施設の調理食数に余裕ができる
ことにより、給食メニューが充実します

R6.9月 OPEN 東浅井給食センター

- 小中学校17校分の給食を提供（1日8,500食規模）
- 高度な衛生管理手法の国際基準の概念を取り入れた施設
- アレルギー対応食の提供（1日最大100食程度）
- 魅力ある見学施設の設置

見学施設





16

臨

一宮市民会館特定天井等改修事業

担当課

活力創造部指定管理課

0586-85-7080

令和6年度

事業費

0円

事業期間

6～8年度

総事業費

12億7,000万円

一宮市民会館は開館から49年が経過し老朽化が著しい状況である。中でもホール内の吊り天井は特定天井に該当し、地震等災害時に落下する危険がある。利用者が安心・安全・快適に利用できるよう、令和7年度から施設を休館し、天井の補強をはじめ、施設の老朽化に伴う大規模な改修工事を行う。

30年間の施設利用者（3,731,340人）1人あたり

340円

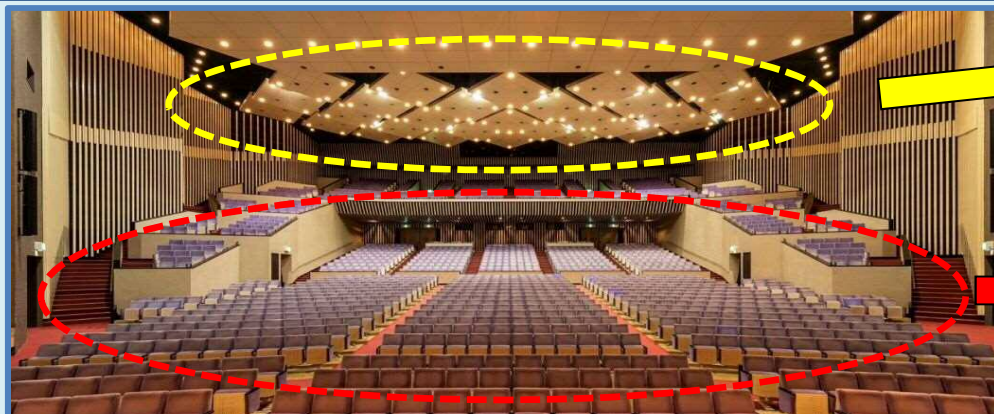
主な経費	R6年度工事費	0千円	主な財源	市債	932,200千円
	R7年度工事費	548,310千円		市債以外	74,740千円
	R8年度工事費	721,690千円		一般財源	263,060千円

～ ホールの天井・座席など大規模改修による利用者の安全性・快適性の向上 ～

【工事期間】令和7年4月1日～令和8年8月31日

工事概要

特定天井改修



座席更新

外壁打診調査・修繕

休館期間 ※受付窓口は通常どおり営業予定

区分	R7	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	R8	4	5	6	7	8
ホール																			
第1～4会議室																			
大会議室																			

休館

休館

休館

- ・受変電設備更新
- ・楽屋系空調更新（個別空調化）
- ・照明のLED化
- ・舞台照明設備更新

17

新

水泳授業委託事業

担当課

教育部総務課

0586-85-7071

令和6年度

事業費

666万円

プールの老朽化に伴う維持管理費の増加、猛暑や雨天などによる水泳授業の中止、水質管理や清掃の教員の負担などが問題となっている。学校プールの老朽化対策だけでなく、働き方改革により教員の負担が軽減されることで、児童に対する教育の質の向上につながることから、令和6年度は、試行的に開明小学校を対象として、民間プール施設において水泳授業を実施する。

水泳授業委託対象児童（376人）1人あたり		17,702 円
主な 経費	水泳授業委託料	6,656 千円
主な 財源	一般財源	6,656 千円

～ 水泳の授業を民間のスポーツクラブで ～

【教育の質の向上・教員の負担を軽減】

質の向上

- 水泳に特化したインストラクターによる専門性の高い授業
- 天候不良等の影響による水泳授業の中止がなくなり、カリキュラムの進行が安定

負担軽減

- 教員によるプール授業の準備・指導が不要
- プール授業期間中、土日も含め毎日行う水質の管理が不要

【プールにかかる費用を削減】

プールにかかる年間経費(1校あたり) **約701万円**

維持管理費 + 改築費 + 人件費

※維持管理費：修繕料、水道料金、薬品費など

改築費：プール本体を60年使用と想定し、1年あたりの工事費

人件費：プール授業にかかる教職員

委託内容

- 開明小学校の水泳授業を民間のスポーツクラブに委託
- 委託日数は15日（午前・午後各1回、1回あたり2時間）
- スポーツクラブが保有するバスによる移動





18 新 シン学校プロジェクト事業

 担当課 教育部総務課
0586-85-7071

 令和6年度
事業費

8,127万円

少子化が進み、古くなった校舎をそのまま新しく建て替えることは通用しない時代となったことにより、新たな時代にふさわしい学校づくりを検討するため、令和5年度にシン学校プロジェクトを立ち上げた。令和6年度は、令和5年度に策定した基本方針により対象校を募集し、選考委員会の答申を受けて決定する。その後、対象校の校舎の耐力度調査を実施し、より良い整備基本計画を策定するための準備を進める。

市立小中学校児童・生徒（30,198人）1人あたり

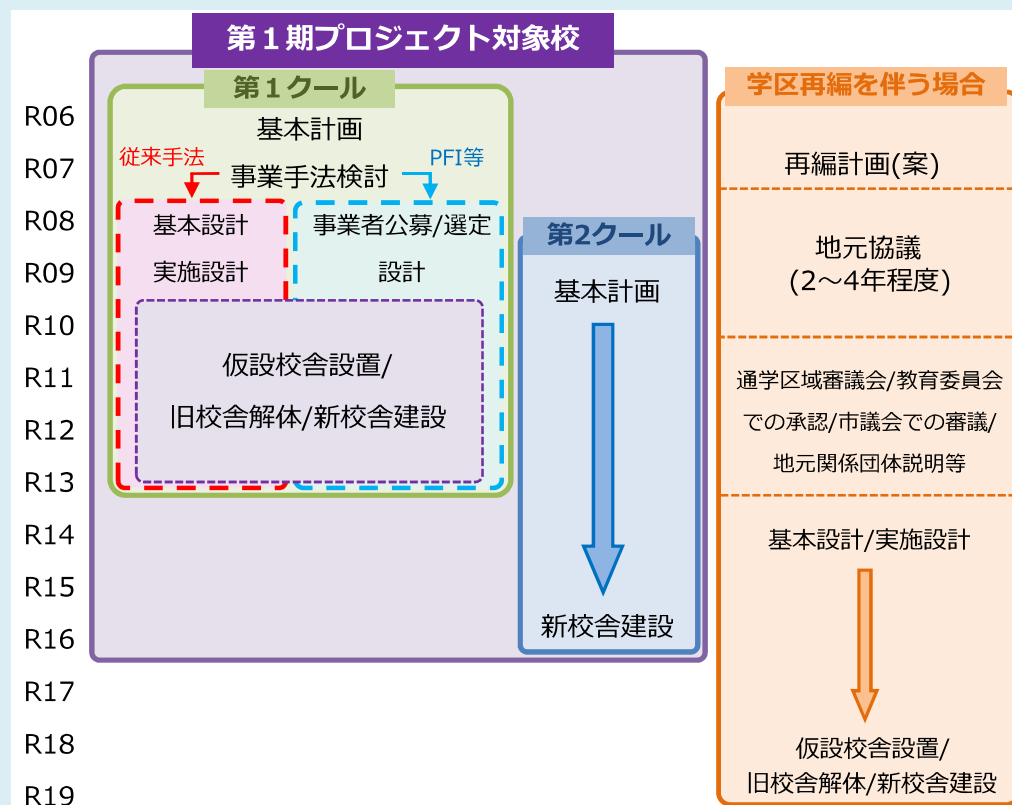
2,691 円

主な 経費	シン学校プロジェクト支援業務委託料	13,302 千円
	耐力度調査委託料	67,760 千円
	各種報償費	204 千円

主な
財源

一般財源 81,266 千円

～ 新たな時代にふさわしい学校づくりをすすめます ～



市民のアイデア

施設の複合化

 新たな学校教育の在り方について
あらゆる可能性を検討

学校区の再編

小中一貫校



19 臨 総合体育館アジア競技大会対応改修事業

担当課 活力創造部スポーツ課
0586-85-7078

令和6年度
事業費

1億7,416万円

2026年に愛知・名古屋で開催する第20回アジア競技大会で、総合体育館がバドミントン競技会場となるため、開催にふさわしい施設への改修工事を実施する。

一宮市R5.10.1現在人口（378,786人）1人あたり

459 円

アジア競技大会対応改修工事請負費	169,100 千円
総合体育館改修工事休館補償金	4,955 千円

主な
経費

主な
財源

県	112,733 千円
市債	42,500 千円
一般財源	18,925 千円

－ アジア・アジアパラ競技大会に向け、総合体育館を改修します －

1 バドミントン会場(いちい信金アリーナ)の照明をLEDへ



いちい信金アリーナ



IMAGINE ONE ASIA

ここで、ひとつに。



20th Asian Games
Aichi-Nagoya 2026
SUPPORTING CITY

アリーナの利用を休止します

- ・ いちい信金アリーナ
令和6年11月1日～令和7年2月28日(予定)
- ・ いちい信金アリーナA・B、会議室、多目的室
令和6年12月1日～令和7年2月28日(予定)
※受付、トレーニング室は利用できます

2 全てのトイレを洋式へ

■ 第20回アジア競技大会（2026/愛知・名古屋） 2026.9.19 - 10.4

■ 愛知・名古屋2026アジアパラ競技大会 2026.10.18 - 10.24

20 新 受診支援サービス事業

担当課 市民病院事務局管理課
0586-71-1911令和6年度
事業費

594万円

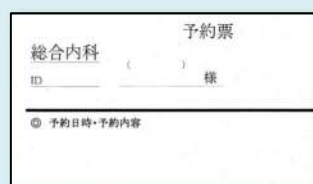
市民病院の患者の利便性を高めるため、「モバイル診察券アプリ」を通じて、本人・家族の診察券の管理、診察予約状況の確認、医療費支払い状況の確認、オンライン決済などの機能を利用できるよう整備する。（一宮市立木曽川市民病院は診察券機能のみ）

患者数（292,000人）1人あたり		20 円
主な経費	受診支援サービス設定委託料	5,936 千円
主な財源	一般財源	5,936 千円

－ モバイル診察券アプリで受診・支払いが便利に －



診察券（カード）



予約票（紙）



医療費明細 領収書（紙）

スマートフォンアプリへ

モバイル
診察券診察予約
状況確認医療費支払い
状況の確認クレジット
オンライン決済

医療費オンラインクレジット決済で会計待ち時間をゼロに

事前利用登録



クレジットカード登録

当日受付



診察



会計窓口



会計計算



決済&通知（数日後）



スマートフォンで確認



会計伝票等を提出し、帰宅可能（会計待ち不要）

